

## 教育研究評議会（平成19年度第6回）議事要旨

1. 日 時 平成19年10月16日（火）13：30～14：40
2. 場 所 事務局3階 会議室
3. 出席者 安田学長（議長）  
千原理事、小笠原理事、五十嵐理事、村井理事、  
横矢情報科学研究科長、河野バイオサイエンス研究科長、垣  
内物質創成科学研究科長、松本（裕）情報科学センター長、  
久保先端科学技術研究調査センター長、上田保健管理センタ  
ー所長
- 欠席者 真木遺伝子教育研究センター長、冬木物質科学教育研究セン  
ター長
- 出席監事 岩淵監事
- 陪席者 佐藤教育研究支援部長、宗近経営企画部長、長川企画総務課  
長、中條学生課長、奥田研究協力課長、大野学術情報課長、  
小林人事課長、河野会計課長、向井施設課長、佐波監査室専  
門員、大下企画総務課課長補佐、辰巳企画総務課課長補佐、  
石井企画総務課秘書係長、松山企画総務課企画・法規係長、  
森下企画総務課企画・法規係員

議事に先立ち、議長から、前回の本評議会承認された基本規則の一部改正に基づき、評議員として新たに加わることとなった、久保浩三 先端科学技術研究調査センター長の紹介と、本人からの挨拶が述べられた。

### 4. 議 事

（前回議事要旨の確認）

「教育研究評議会（平成19年度第5回）議事要旨（案）」について、原案どおり承認された。

（審議事項）

（1）研究活動上の不正行為の防止について

議長から、「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」の趣旨に則り、研究活動上の不正行為防止等に関する規程（案）等の配付資料に基づき説明がなされ、審議の結果、今後も引き続き、各部局で議論・検討をした上で、次回（11月20日）の教育研究

評議会で再審議されることとなった。

(2) 学術交流協定の締結等について

小笠原理事から、期間満了となる協定校の今後の取扱い及びポールサバチエ大学（フランス共和国）と本学との大学間協定を新規に締結したい旨の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(報告事項)

(1) 各種委員会及び各研究科教授会報告

議長から、次の委員会等の議事概要について報告が行われた。

- ・第6回総合企画会議（平成19年10月2日開催）
- ・第1回自己評価会議（平成19年9月18日開催）
- ・第5回情報科学研究科教授会（平成19年9月20日開催）
- ・第6回情報科学研究科教授会（平成19年10月11日開催）
- ・第5回全学教育委員会（平成19年9月26日開催）
- ・第5回安全衛生委員会（平成19年10月3日開催（電子委員会））
- ・第7回事務連絡会（平成19年9月25日開催）

(2) 教員人事について

議長から、教員人事（助教1名の退職）について、報告が行われた。

(3) 平成20年度概算要求について

五十嵐理事から、平成20年度概算要求の概要について報告が行われた。また、9月19日に開催された「国立大学法人の財務等に関する説明会」の配付資料に基づき、説明がなされた。

(4) 平成18年度に係る業務の実績に関する評価の結果について

五十嵐理事から、国立大学法人評価委員会委員長から通知のあった「平成18年度に係る業務の実績に関する評価の結果」について、各項目とも「中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる」という評価結果が通知された旨の報告が行われた。

また、国立大学法人評価事務局からの「国立大学法人・大学共同利用機関法人の平成18年度に係る業務の実績に関する評価について」等に基づき、評価結果の概要及び他大学・共同利用機関の改革推進状況についても説明が行われた。

(その他)

- ・議長から10月1日付けで着任した、向井 晃施設課長の紹介と、本人からの挨拶が述べられた。
  - ・千原理事から、図書館経費が削減される中、外国雑誌の経費が増えているといった現状を鑑み、各研究科長に対して、何か良い知恵があれば、提案いただきたい旨の依頼がなされた。
- 以上